

「OTC 類似薬は、薬局を変える！」 ～国民の「負担」「不安」に向き合う～

薬局団体連絡協議会は「薬局は薬物療法と地域のヘルスケアを担うインフラとして貢献する」との理念を共有し、2019年から「国民のための薬局のあり方」を掲げてシンポジウムを開催してきました。

本年度は、「OTC 類似薬は、薬局を変える！国民の「負担」「不安」に向き合う」について考えてみます。

2026年

11月1日(日)

12:30 開場 13:00 開会～(予定)

会場 帝京平成大学 中野キャンパス

〒164-8530 東京都中野区中野 4-21-2
JR『中野駅』北口から徒歩9分

会費 会 員 4,000円

一 般 7,000円

学 生 無料

メディア 無料

受付URL
<https://20261101ydrk.peatix.com>



総司会：一般社団法人 保険薬局経営者連合会 理事 矢野 良太郎

開 会 13:00～

大会長挨拶・趣旨説明

「なぜ今、OTC 類似薬から『薬局のあり方』を考えるのか」

一般社団法人 保険薬局経営者連合会 会長 山村 真一

特別講演 13:10～

「OTC 類似薬の保険給付見直しを、保険者はどう見るか」
～地域の薬局に期待すること～

健康保険組合連合会
参与 幸野 庄司

報 告 13:40～

アンケート結果発表「地域薬剤師会の基本プロフィール調査」

一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会 代表 吉岡 ゆうこ

各団体活動報告 13:55～

①「いわゆる OTC 類似薬問題への提言」

一般社団法人 次世代薬局研究会 代表 武政 文彦

②「ドイツの医療制度改革の経緯から、OTC 類似薬を考える」

一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会 代表 吉岡 ゆうこ

③「OTC 類似薬の見直しから始まる薬局の機能転換」

一般社団法人 保険薬局経営者連合会 会長 山村 真一

休憩 14:25～

シンポジウム

モデレーター：一般社団法人 保険薬局経営者連合会 理事 矢野 良太郎

基調講演・問題提起 14:55～

「OTC 類似薬の改革の肝は、薬局薬剤師の活躍推進」
～現役世代の負担軽減から考える、これからの医療保障～

日本総合研究所調査部
上席主任研究員 成瀬 道紀

パネルディスカッション 15:25～

OTC 類似薬は、薬局を変える！
～国民の「負担」「不安」に向き合う～

健康保険組合連合会 参与 幸野 庄司
日本総合研究所調査部 上席主任研究員 成瀬 道紀
日本ジェネリック医薬品・バイオンミラー学会 田中 俊幸
一般社団法人 次世代薬局研究会 代表 武政 文彦
一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会 代表 吉岡 ゆうこ
一般社団法人 保険薬局経営者連合会 会長 山村 真一

総 評 17:00～

閉会挨拶 17:05～

主催  薬局団体連絡協議会

一般社団法人
次世代薬局研究会

一般社団法人
日本コミュニティファーマシー協会

事務局（一般社団法人 保険薬局経営者連合会 内）

〒216-0007 神奈川県川崎市宮前区小台 2-4-5
TEL 044-712-5881 FAX 044-330-1772

一般社団法人
保険薬局経営者連合会

一般社団法人
地域医療薬学研究会